

ふるさと雇用再生特別基金事業計画書(平成23年度)

No	課名	事業名	事業概要	新規雇用の 失業者の数
1	健康福祉部 業務課	献血者安定確保対策事業	少子高齢化等のため、献血による医療用血液の安定確保が、極めて厳しい状況にあるなか、特に若年層の献血者の増加を図り、献血者の持続的・安定的な確保を目指す。	4
2	商工労働部 経営支援課	経営革新計画促進事業	中小企業を戸別に訪問し、経営革新計画の取組みを促すとともに、計画の作成に取り組みようとする意欲のある中小企業には、経営革新の内容を聴取し、支援機関に引き継ぐ。	2
3	商工労働部 産業振興課	中小企業技術訪問相談員事業	千葉県産業振興センターに、技術訪問相談員を配置して、企業を訪問する等により、相談やニーズを聞き取り、中小企業の抱える課題に迅速に対応することで、新製品・新技術の創出強化につなげる。	3
4	商工労働部 産業振興課	先端バイオテクノロジーを活用した産業支援事業	コーディネーターを(財)かずさディー・エヌ・エー研究所に配置し、新たな共同事業・研究の創出や技術マッチングを行など、新産業の創出に資する産業支援事業を実施する。	2
5	商工労働部 産業振興課	ものづくり中小企業販路開拓支援事業	県内ものづくり中小企業が開発した優れた製品や独創的な製品の販路開拓を支援するため、営業のスキルを持つ人材を確保し、企業と一体となって販路開拓を実施することにより、新たな販路を開拓するとともに、継続した受注機会の確保及び営業ノウハウの蓄積につなげ、経営の安定化を図る。	6
6	商工労働部 観光課	千葉県観光推進の環境・システム強化事業	地域観光資源の発掘・収集を行いながら、地域で観光商品を企画提案できる人材を育てる。また、マスコミ・メディアからの様々な要望に対応できる人材を育成する。	5
7	商工労働部 雇用労働課	ジョブカフェちば地域展開推進事業	「ジョブカフェちば」で実施している相談・セミナー等の若者の就業支援を県内各地域に拡大し、地域の若者の就業支援を図る。	12
8	商工労働部 雇用労働課	ふるさとちば若者自立支援推進事業	若年無業者(ニート)に対して、本県経済を支える産業(ものづくり、食品、情報関連、農業関連)の職場を実際に体験してもらい、仕事のやりがいや楽しさ、達成感等を実感させることによって就業意欲を高め、早期就労を促進する。	4
9	商工労働部 雇用労働課	実践的キャリアガイダンス事業	大学生が1年次から産業界や社会のニーズを適切に捉え、就職後の社会適応能力を実践的に習得することを狙いとする講座を開発・実施し、キャリアガイダンスに苦慮する大学を支援する。	7
10	商工労働部 雇用労働課	企業の人材活用・人材定着支援事業	企業における中高年齢者の人材活用、人材定着を支援するため、セミナー、相談、交流会及び情報収集・発信を実施することにより、雇用におけるミスマッチの解消を目指す。	2
11	商工労働部 産業人材課	若手技術者ものづくり企業実習・交流推進事業	県内企業と連携し、高等技術専門校の訓練生等を対象にした企業実習や出前授業等を行うとともに、企業・高等技術専門校・工業高校等3者の相互交流機会を創設し、若手技術者の育成・輩出を行う。	3
12	商工労働部 産業人材課	障害者法定雇用率未達成企業支援事業	法定雇用率未達成企業に対し、障害者を雇い入れるための支援を行う。	12
13	農林水産部 担い手支援課	農業の新規参入モデル構築事業	販売農家の減少や生産者の高齢化が進む中で、若い新規参入者の確保が必要となっていることから、農業生産法人等と連携して、農業の新規参入者の定着モデルを構築する。	10
14	農林水産部 農村振興課	都市農山漁村交流拠点雇用創出事業	農林水産物直売所、道の駅、観光農園等の体験施設や地域食が味わえるレストランなどの施設紹介や案内をする人材を配置し、地域の交流拠点としての機能の充実を図る。	9
15	商工労働部 産業振興課	被災等中小製造企業販路開拓支援事業	東日本大震災により被害を受けた中小製造企業に対し、大手企業等で営業や資材調達の実験を有している人材を派遣し、営業活動を直接支援することにより、販路拡大を図る。	3
16	健康福祉部 健康福祉指導課	福祉・介護人材就業促進事業	介護関係の資格のない失業者を、派遣会社を通じて、県内の社会福祉施設等に「介護補助員」として派遣し、就業の機会を確保するとともに、介護の現場で求められる資格を取得してもらい、介護職員としての就労を促進する。(平成22年度からの繰越)	149
計				233